



洋書輸入協会会報

Vol. 28 No. 5 (通巻324号) 1994年5月

理事会報告

4月18日(月)

(一) 3月分収支報告

4月5日(火)開催の総務委員会で審議の総務委員長報告を承認した。

(二) 93年度決算審議

同総務委員会審議の93年度決算について審議し承認した。

(三) 総会提案議案の最終点検

- ・諸規定改正案〔理事会会費および入会金値上げ〕
- ・1993年度決算
- ・1994年度予算
- ・常設委員会編成

上記案件について最終点検を行い総会提案議案として決定した。

(四) 総会議事について総務委員長より説明があり承認した。

海外ニュース

危地にあったルフターハント社に救いの手

G. グラスとの喧嘩わかれや Ch. ヴォルフ、G. ボーマンら看板作家の版權の切り売りをはじめとし、'94年春の新刊が出ないといった危機的状況にあるドイツの伝統的文芸出版社ルフターハントに、土壇場になって救い主が現れた。

ミュンヘンの弁護士ディートリッヒ・フォン・ベティ

ヒャー氏(Dietrich von Boetticher)がルフターハントを蘇らせようと、同社に51%の投資を行うことに決めたのである。この「近頃では稀になってしまった善行」(Die Zeit 紙の評)について、ベティヒャー氏にルフターハントの二人の責任者を交えて Börsenblatt 誌がインタビューを行った。

今回の事業参画にあたっては実際にどれくらいのコストがかかるものか分らないとベティヒャー氏は言う。単に取得原価だけではなく、再びルフターハントが健全な活動を行えるようになるまでのサポートも必要だからである。しかし、出版社の危機を報じる新聞記事を読んだ氏が同社に早速コンタクトをとり、今回のスピード契約が成立したという。詳しい契約内容については明かされていないが、もともと出版社の経営に関心のあったベティヒャー氏は今、毎週のように社に赴き、財政面の相談ばかりではなく出版計画にも熱心に参加している。

今後、ルフターハントは若手ドイツ人作家の育成と外国文学の出版に力を入れる。また、今年3月に Ch. ヴォルフの65歳の誕生日を記念して6巻本の小説集を刊行したと同様に、これまで出版した主要作家のベストセクションを刊行する計画もある。

先頃、Ch. ヴォルフの新著がキーペンホイヤー&ヴィッチェ社で出版されることに決まったばかりだが、これはヴォルフにとってもルフターハントにとっても避けられなかった不運とはいえ、都合の悪い事態といえる。

しかし、今回の救出劇を若手作家たちはもちろん、ドイツ出版界も心から喜んでいる。

—Börsenblatt für den Deutschen Buchhandel

1994年3月22日号より抜粋—

理事会報告	1	東京外郵便協賛会	2	うちの会社	6
海外ニュース	1	文化厚生委員会だより	3	東京の坂と橋と文明開化(45)	7
前理事長の御逝去を悼む	2	洋書輸入通関統計(後編)	4	広告	8

飯泉前理事長の御逝去を悼む

洋書輸入協会顧問 相 良 廣 明

1974(昭和49)年1月1日から1989(平成元)年6月30日まで、15年6カ月の永きにわたって洋書輸入協会の理事長を務められた飯泉新吾さんが、平成6年の3月6日に逝去され、3月16日に築地本願寺で盛大な葬儀が営まれた。

飯泉さんは茨城県の出身、1905(明治38)年1月23日の生まれであるから、享年89歳、明治・大正・昭和・平成の4代にわたって生きられ、長寿と健康に恵まれた方であった。

次に飯泉さんが協会の理事長をしておられた15年余の時代を振り返ってみよう。理事長に就任された年の前年の1973(昭和48)年は、1971(昭和46)年に始まったニクソンショックの余波で、'73年2月には完全変動相場制に移行している。更に'73年の10月には第一次石油ショックが起こっている。完全変動相場制の下における洋書業界のあり方、石油ショック下の日本のあり方のいずれにしても、全く未知の事態であり、業界も日本も、暗中摸索を続け、苦労を重ねていた。飯泉さんはこのようなときに理事長に就任されたのである。

1976(昭和51)年2月13日の金曜日、洋書輸入協会の事務所と理事各社は公正取引委員会の立入り調査を受け、紆余曲折の後9月に審決を受けるという事態が発生した。これも飯泉さんを悩ませた不幸な出来事であった。

1981(昭和56)年及び次の年には、海外の大手雑誌取次会社が、相次いで日本に事務所を開設し、これにより雑誌をめぐる流通摩擦が始まり、後にはそれが書籍にも

及んで業界が混乱する。

一方で政府財政再建策による政府予算のゼロ・シーリングが始まり、1983(昭和58)年にはマイナス・シーリングとなって、政府予算に依存するところの多い業界の苦労は絶えなかった。更には協会として反対を表明し、反対運動を展開した消費税が、結局は1989(平成元)年4月1日にスタートしている。

このようにして概観してみると、飯泉さんが理事長をされていた期間は、低迷・逆風の時代ともいうべく、これを何とか乗り切った次の海老原さんにバトン・タッチされたことは、飯泉さんの御努力・人柄に負うところが大きいと思われる。1991(平成3)年、当協会が創立50周年を迎えた折、飯泉さんが他の長老三方と共に特別功労者として表彰されたのも、故なしとしなないであろう。

飯泉さんは、その前の理事長の司さんのときとは打って変り、新年会には必ず出席して挨拶をされていた。社内でも社員との接触を大事にされていたように聞いている。ついでながら、お酒が好きで一日にダルマー本を空け、海外出張の折りなどには縦横に駆け廻って随員を困らせるなど、体力の限界を感じさせなかった由。健康だけでなく努力の人でもあったとお見受けしている。莊重な挙措の中に、人懐っこい表情が時折浮かぶ温顔が思い出される。

このたびの御逝去に際し、永年の洋書輸入協会の理事長としての御尽力に対し、深く謝意を表すると共に、衷心よりご冥福を祈る次第である。(以上)

東京外郵便協議会第26回総会開催

去る4月13日平成5年度の総会が開催されました。この協議会は外国郵便物の通関事務が円滑に運営されることを目的に設立されたもので、洋書輸入協会が正会員になっており、協会の会員58社が準会員となっております。協議会はその目的を達成するため、東京税関東京外郵便出張所のご協力を得ながら、通関手続きに関する法令、通達等の改正及び指示事項の周知徹底を計るための事業、通関事務についての意見の交換及び実施に関する事業な

どを行っております。

平成5年度は毎月の幹事会・協議会のほか〔国際郵便物の流れ、輸出入手続き〕についての研修会、羽田空港ターミナルビルの見学会などの活動を行いました。

消費税が実施されたとき、外国から郵便で送られてくる商品に対する課税方法につき活発な意見交換が行われ、その結果書籍雑誌については、輸入時には課税されないということになったのは記憶に新しいものと思います。

それ以降は特に大きな問題もなく平穏な協議会となっていますが、言い換えれば会員・準会員の各社の担当者が通関手続きについて、正しく認識しているからだと思います。

通関業務がスムーズに行われるよう今後も努力を続けて頂きたいと思っております。

なお、長年会長を務めて参りました洋書輸入協会の代表であった丸善の小林英一氏は今回の総会をもって会長の席を離れました。

(丸善(株) M. O.)

文化厚生委員会だより

フォーティ・ラブ (テニス同好会) 報告

桜前線北上中の4月1～2日(金・土)にフォーティ・ラブ会の春季合宿が、定例となったプチ・ピラで開催された。洋書輸入協会の親睦旅行をはじめ、他の親睦の行事も最近では土・日よりも、金・土で計画される事が多くなってきており、日本人の働き過ぎ解消のためにも大変前向きで、今回のプランには筆者、即ち現在略休会員、も大賛成で更に推進して欲しいものだと思っている。只、参加者は若い人たちが多いので、各社の経営者、責任者の皆様のご理解なしには実際の効果は期待出来そうにない。ぜひ若い人たちにも、年2回の合宿についてその特典を考慮して戴きたいものである。

伊豆大仁テニス・クラブでスタートしたフォーティ・ラブも、山中湖畔ロッジ花月園、そして此のプチ・ピラへと開催地を移してきたが、昨年の秋季合宿を除けば何時も好条件に恵まれ、晴天記録更新が続いた。前回の報告には、この「付き」が戻るかどうかを楽しみに、と書いたが正に期待通りの温かい晴天に、全員春を満喫した合宿だったそうである。

参加者は、金曜日の夕刻到着組が一番手で、男女の新会員を含めて13名、土曜日一日参加を加えて、延べ24名程の盛会であったとの事である。夜半の雨がコートに残り、練習前の整備が大変良い準備運動(?)になったとか、此れはコートの種類によっても異なるが、一汗流せる運動量を要求するのが普通である。

さて、最初の開催地、大仁テニス・クラブは民宿の経営で、宿舎とコートは離れているが殆どがクレー・コートだったと記憶している。オーナーの「おじさん」がよ

く面倒をみてくれた。昼食の「たくわん」を褒め過ぎて、全員が土産に一本づつ貰って帰った時は電車の中で匂って困ったのも楽しい思い出である。あの頃は、マイ・ブックスの水上社長提供の優勝杯争奪戦が毎行われていて、大変励みになっていた。改めて此の機会にお礼を申し上げたい。筆者も所属クラブの仲間と会ったり、社員旅行の行程に入れてスポーツ旅行にした思い出の1スポットである。そのテニス・クラブも徐々にハード・コートに姿を変えていったのは残念としか言いようがない。

山中湖畔ロッジ花月園はマテフレックス・コート。球の走りが早い上に滑るので、皆それぞれに戸惑った思い出がある。特に雨あがりのスリップと、ネット付近の静電気を経験された事のない方は少ないと思うが、これらには要注意。然し、心温まる思い出である。

プチ・ピラはご存じの通り、ハード・コート3面。周囲のフェンスには、よく「S字」型の掛け具を持ってきてバッグ、ジャンパー等を掛ける場合があるが、此れは御法度なのでご記憶戴きたい。然し、宿泊施設は上の部に位置する。

最近では、Jリーグの熱気に他のスポーツが押され気味の感があり、伊達公子の世界ランキング一桁も一時程のテニス熱回復には繋がらないのだろうか? 然し、テニスは素晴らしいスポーツである。楽しみながらの健康作り、仲間作りのためにもっと多くの方々の参加を期待して報告とします。また、参加者よりの寄稿があればご披露する事に致します。

(会報委員会 RA 記)

1993（平成5）年1～12月、洋書輸入通関統計とその分析（後編）

洋書輸入協会顧問 相 良 廣 明

5. 主要国以外からの洋書輸入状況

（表9）主要6カ国以外で1993年1～12月に、書籍又は新聞・雑誌のいずれかで1,000万円以上日本へ輸入されている国の一覧表

（単位 百万円）

国 名	書 籍	新聞・雑誌	計	総合順位	前年順位
韓 国	154	31	185	14	11
N. KOREA	67	1	68	19	18
中 国	338	152	490	10	10
台 湾	141	7	148	17	13
香 港	1414	384	1798	5	5
タ イ	19	31	50	21	21
シンガポール	992	86	1078	7	8
マレーシア	13	4	17	25	—
印 度	44	2	46	22	23
スウェーデン	14	1	15	26	25
デンマーク	52	102	154	15	17
アイルランド	5	144	149	16	15
ベルギー	27	5	32	24	22
スペイン	191	4	195	13	12
イタリア	292	399	691	9	9
ロ シ ャ	37	0	37	23	23
オーストリア	10	73	83	18	14
カ ナ ダ	189	13	202	12	20
ブラジル	12	254	266	11	16
オーストラリア	40	11	51	20	19

計20カ国

（注） 書籍には単一シート、辞・事典を含み、新聞・雑誌には週4回以上を含む。

〔分析〕

日本の洋書輸入先の総合順位は、1位・米国、2位・英国、3位・ドイツ、4位・オランダ、5位・香港、6位・フランスとここまでは昨年と変りないが、7位には昨年8位のシンガポールが昇格し、8位には昨年7位のスイスが入り替った。そして9位・イタリア、10位・中国と続いてベスト・テンを形成している。ただし香港やシンガポールには、日本から印刷を依頼したものも含まれていると思われる。

11位には一昨年23位、昨年16位だったブラジルが急上昇している。しかもブラジルからの輸入には、雑誌や定期刊行物が圧倒的に多いという特色が見える。

この表掲載国は20カ国で、昨年の表からルクセンブルグとコロンビアが抜け、マレーシアが新しく加わった。

6. 洋書関連商品の輸入通関統計表

（表10）1993年1～12月、洋書関連の商品別輸入一覧表

（単位 百万円）

品 名		価 額	前年比
幼児用の絵本及び習画本		1,744	109%
楽 譜		639	79
地図・海図 その他これ らに類する もの	地球儀・天球儀	117	60
	製本したもの	61	92
	その他のもの	208	65
小 計		386	67
葉 書		731	86
カレンダー	紙製又は板紙製	1,133	86
	その他のもの	134	121
	小 計	1,267	89
その他の印刷物	広告・商業用カタログなど	2,802	79
	写真	629	70
	絵画・デザインなど	2,827	74
	その他のもの	16,774	94
	小 計	23,032	89

（注1） 楽譜は、印刷したもの及び手書きのものに限るものとし、製本してあるかないか、又は挿絵を有するか有しないかを問わない。

（注2） 地図、海図その他これに類する図は、製本したもの、壁掛け用のもの、地形図および地球儀、天球儀その他これらに類するものを含むものとし、印刷したものに限る。

（注3） 葉書は、印刷したもの及び挿絵を有するものに限る。また個人のあいさつ、伝言または通知を印刷したカードを含む。なお、この品目は'87までは、「絵葉書、クリスマスカード、その他これらに類する絵入りのカード」となっていた。

（注4） カレンダーは、カレンダーブロックを含むものとし、印刷したものに限る。

(表11) 洋書関連商品輸入価額の1980年比、1990年及び1993年の成長度

(単位 百万円)

品名	1980	1990	'80:'90	1993	'80:'93
			%		%
絵 本	283	1,258	445	1,744	616
楽 譜	596	913	153	639	107
地 球 儀 など	496	178	36	117	24
地図・海図など	748	471	63	269	36
葉 書 など	143	843	590	731	511
カレンダー類	488	1,287	264	1,267	260
写 真	471	2,900	616	629	136
印刷絵画・デザイン	471	6,456	1,371	2,827	600
その他の印刷物	3,270	16,911	517	16,774	513

[分析]

高度成長を続けていた洋書関連商品も、1990(平成2)年を頂点として、'91年は横這い、'92年は絵本とカレンダーを除いてダウンとなった。'93年は絵本だけが辛うじて前年比アップし(表10参照)、あとは軒並みに大幅ダウンとなっている。(表11)には、頂点であった1990年の数字を記録しておいたので、その辺の浮沈が良く分ると思うが、それにしても幼児用の絵本及び習画本は強く、この不況下、円高下にあってもなおかつ成長している。

7. マイクロフィルムと文献情報検索用磁気テープ

(表12) 1993年1～12月、マイクロフィルムの輸入通関統計表と'88年以来的推移

(単位 百万円)

品 名	'88	'89	'90	'91	'92	1993	前年比
マイクロフィルム	28	22	780	767	632	613	97

(注) マイクロフィルムは、品目番号表の変更によって1988年から独立した項目になったので、同年以来の経過を一覧表としたが、数字上では'88～'89年は全く実態を表さず、'90年から実情に近い数字となっている。

[分析]

'93年の輸入先は、例年と同じく米国が4.3億円、これに英国の8,300万円、ドイツの5,200万円が続いている。

(表13) 1993年1～12月、文献情報検索用磁気テープの輸入通関統計表と'88年以来的推移

(単位 百万円)

品 名	暦 年	価 額	前年比
			%
「磁気テープ」のうち「幅が6.5ミリを超えるもの」の中で「その他のもの」	1988年	3,065	
	'89	5,013	164
	'90	5,650	113
	'91	4,912	87
	'92	3,708	75
	'93	2,013	54

(注) この品目はすべてが文献情報検索用磁気テープという訳ではなく、この価額の中に同テープが含まれているということである。

[分析]

文献情報検索用の磁気テープも、'90年を頂点として以降減少の一途を辿っている。オンラインにより海外へ直接検索することが多くなったためであろうか。

8. 輸出

(表14) 1993(平成5)年1～12月、書籍、新聞・雑誌の輸出通関統計表

(単位 百万円)

分類	品 目	'92.1～ 12月価額	'93.1～ 12月価額	前年比	構成比
書 籍	単一シートのもの	638	542	85	
	辞典及び事典	269	227	84	
	その他のもの	27,149	22,385	82	
	小 計	28,056	23,154	83	82.4
新 聞・ 雑 誌	一週4回以上発行	226	220	97	
	新 聞	10	3	30	
	雑誌その他の定期刊行物	4,927	4,726	96	
	小 計	5,163	4,949	96	17.6
計		33,219	28,103	85	100.0

[分析]

1991年からの3年連続の減少である。3年連続の円高が影響している。殊に'93年の書籍の落ち込みはひどい。中でもメインの輸出先の米国は、20%減になっていて、円高による値上げが売行きを阻害している。本は値下げされて安くなったからといって売れ行きが急に増えるものではない。しかし値上げされれば確実に売り上げは減少する。輸入書と輸出書が円高によって共に減少してい

る現況がこれを示している。

(表15) 1989～'93年、書籍・新聞・雑誌の輸出通関統計推移表

(注) 下記の表のうち、指数は1985(昭和60)年を100として算出したもの。

(単位 百万円)

暦年	書 籍			新聞・雑誌			計		
	価 額	前年比	指数	価 額	前年比	指数	価 額	前年比	指数
1989	29,714	104	89	4,478	106	75	34,192	105	87
'90	31,730	107	95	5,141	115	86	36,871	108	94
'91	29,296	92	88	5,085	99	85	34,381	93	88
'92	28,056	96	84	5,163	102	86	33,219	97	84
'93	23,154	83	69	4,949	85	82	28,103	85	71

[分析]

輸入よりも輸出の方が落ち込みが激しい。

(表16) 書籍・新聞・雑誌計の輸入と輸出の比率推移表

分類	1979	'84	'86	'87	'88	'89	'90	'91	'92	1993
輸入	% 70	50	44	50	53	55	58	54	58	% 59
輸出	30	50	56	50	47	45	42	46	42	41

[分析]

1983年までは輸入が多かったが、'84年に5分5分となり、'85～'86年は輸出が多く、'87年はまた5分5分、以来一貫して輸入が多い。続く円高情勢下では、輸出の方が打撃が大ききようである。(以上)

うちの会社

(株) 穂 高 書 店

青柳 健

当社はアジア・アフリカの書籍・雑誌の専門店として27年間続いています。当初はお客様がほとんど無く、民族学の岡正雄先生に顧問になっていただき、民族・人類・考古学の内、A・Aの研究をなさる方を対象に販売してきました。

現在社員は6名、アルバイト約10名で、約3,000人位の顧客カードをかかえています。特に近年、大学で国際関係、アジア語学、文化学科を新設する所が増え、また外国人が大勢日本へ入って仕事をし税金を収めているため、それの方々への異文化サービスが大学や市立の図書館で行われるようになって、その方面でのお手伝いもさせていただいています。

アメリカ等では違う言語を持つ人々への図書館のサ

ービスはかなり強力に行われている様ですが、日本ではまだ緒についたばかりの様です。

当社は又、『世界の新聞』というカタログを作っていますが、先日、日経に取り上げられた所、一週間位は電話が鳴りっぱなしで500件の問い合わせがありました。急遽増刷をして全員に配布しましたが、マスコミの力の恐ろしさを知らされた思いです。

毎年春には本の買付に行っています。今年は5月に東南アジアへ行きます。新しい本の情報等入りましたらお知らせしますのでご用命下さい。

私は7月に蒙古へ山登りに、24名の私の山岳会員と共に出かけます。本も大量に買う予定です。又、10月頃までには穂高ビルを作って引越す予定です。

総代理店ご案内

ユナイテッド・パブリッシャーズ・サービス社

☎ (03) 3291-4541

総代理店

Dunwoody Press (U. S. A.)

タイトル代理店

The Johns Hopkins to Literary

Theory & Criticism

Edited by M. Groden & M. Kreiswirth. 792pp.

ISBN 0-8018-4560-2 (The Johns Hopkins U. P.)

新着在庫 ¥11,700(税別)

本郷界隈の坂〔16〕

順天堂病院と近代の医学

丸善・本の図書館 鈴木陽二

◆順天堂病院の発祥

本郷台地から神田川へ下る坂は多い。忠弥坂、初音坂（建部坂）、富士見坂、油坂（揚場坂）、それぞれどんないわれを秘めた坂なのか、想像を刺激する名前ではあるが、紙面の関係でその紹介は省くことにする。ちなみに、この辺一帯は、天正年間に家康から朱印状をもらって神田台に開山した吉祥寺の寺領地であった。門前橋であった水道橋は、別名吉祥寺橋とも呼ばれた。武蔵野市吉祥寺はこの寺に由来した地名で、明暦の大火で類焼した吉祥寺が駒込に移転した時、門前町の住人が移殖して新田を開拓したのが吉祥寺村の起こりであった。

さて、御茶の水近辺は順天堂医科大学、東京医科歯科大学、日本大学医学部など医科大学が多いばかりではなく、東京医科歯科大学の地には江戸時代、幕府の官学の府となった昌平黉がおかれ、明治になってからその跡地に東京師範学校や東京女子師範学校が開校した。また、湯島聖堂には日本で初めての官立図書館で文部省所轄の「博物局書籍館（しょじゃくかん）」が設立されるなど、教育の町ともいえる一帯であった。今回はこの界隈を訪れたのを機会に、我が国で最も古い私立病院である順天堂について述べ、併せて近代における西洋医学の導入・扶植について探ってみることにしよう。

順天堂を起こしたのは佐藤泰然という蘭方医であった。彼は高野長英や長崎のオランダ商館長ニーマンなどに師事してオランダ医学を学び、1838（天保9）年に江戸の薬研堀で開業したが、1843（天保14）年に下総佐倉に移って日本で最初の私立病院佐倉順天堂塾を創設した。泰然には明治の医学界で重きをなした良順（松本良順）と、外交官として活躍した董（林董）という子息がいたが、彼の弟子で山口尚中という人物を見込んで嗣子とし、佐倉順天堂の第2代当主にした。尚中は後、幕府がオランダ医者ポンペを招聘して長崎で医学教育を始めたおり、佐倉藩の藩命でポンペに師事するが、1862（文久2）年佐倉に帰って医学塾済衆精舎を起こし、順天堂を付属病院として医学教育と施療を行った。彼は大阪の緒方洪庵、江戸の坪井為春と並んでこの時代の3大洋方医と称せられた名医で、大学東校が開校するや講師として出仕し、

また海軍病院の院務を見ることになり、明治政府から大学博士、続いて文部大丞文部大教授大典医を贈られ、従5位下に叙せられた。佐倉の塾からは、相良弘庵、岩佐純など、明治期の医学界で指導的役割を担う優れた医学者が輩出する。尚中は、塾生の中で最も俊秀で花のごとき美少年であったという高和東之助を娘静子（志津）の婿に迎え入れ、これが順天堂3代目の当主になって、後年、進と名を変え男爵を受爵する。静子は女子美術学校の中興の祖となったことは前に述べた。

やがて尚中は民間に下り、一般市民を治療する病院として、明治6年下谷練堀町に350坪ほどの土地に50床の順天堂病院を開くが、間もなく手狭になり明治8年に湯島（現在の本郷3丁目）に3,000坪の土地を確保して移転し、神田川を望む高台に壮麗な洋館の順天堂が出現することになった。ちなみに、尚中はこれ以前の明治5年に日本橋に博愛舎病院を開設しているが、明治医学界の重鎮となる佐々木東洋も診療に携わっていたという。

さて、3代目の佐藤進は外科医として抜群の技量を持ち、戊辰の役では奥州に赴いて負傷者の治療に従事したが、その中には大山元帥、西郷従道侯爵などもいた。西南の役では陸軍軍医総監となり寺内元帥を手術している。こういうことで、彼は明治天皇の信任も厚く、有名な李鴻章狙撃事件の時には治療の大命が下っている。明治28年に日清戦争の講和談判で清国の使節として来日した李鴻章が、下関で凶漢に狙撃され負傷した。伊藤博文や陸奥外務大臣などが「1師団や2師団の敗軍以上」と震え上がった大事件で、明治天皇もことのほかご心配になり、深く信頼していた佐藤男爵を任命したものであった。東京大学のお雇い外国人でスクリバという外科医がいたが、彼が李の病状診察に赴いたことを仄聞された明治天皇は、何の必要があってスクリバに診察をさせたのかと詰問されたという（矢田挿雲『江戸から東京へ』）。

尚中の後、佐倉順天堂は養子の舜海が継いだ。順天堂のその後の世襲を調べてはいないが、優れた人物を養子として病院を継がせたこの3代の思い切った後継者選びが、順天堂の強固な基礎硬めとその後の発展に大きく貢献したのではないかと思える。



**ELSEVIER
SCIENCE**

1994年1月1日より、社名が下記のように変更になりました。
本年も一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

●オランダ本社

Elsevier Science B.V.
P.O. Box 211, 1000 AE Amsterdam,
The Netherlands

●日本(パーガモンを含む)

Elsevier Science Japan
3-20-12 Yushima, Bunkyo-ku,
Tokyo 113, Japan

●アメリカ(パーガモンを含む)

Elsevier Science Inc.
P.O. Box 882, Madison Square Station,
New York, NY 10159-0882, USA

●イギリス(パーガモンを含む)

Elsevier Science Ltd.
P.O. Box 800, Kidlington,
Oxford, OX5 1DX, UK

●スイス

Elsevier Science S.A.
P.O. Box 564, CH-1001 Lausanne 1,
Switzerland

●アイルランド

Elsevier Science Ireland Ltd.
P.O. Box 85, Limerick, Ireland

●1994年2月より、Butterworth-Heinemann, Butterworth Law, Bowker-Saur
の日本事務所も兼ねる事になりましたので、合わせてお知らせ申し上げます。

エルゼビア サイエンス ジャパン

(旧社名: エルゼビア サイエンス パブリッシャーズ 日本支社・パーガモン プレス ジャパン)

〒113 東京都文京区湯島3-20-12

マーケティングサービス: Tel.: (03)3836-0810 Fax: (03)3839-4344

編集企画: Tel.: (03)3833-3821 Fax: (03)3836-3064

データベースサービス: Tel.: (03)5688-4080 Fax: (03)3839-4344

1994年5月 通巻第324号 洋書輸入協会

編集者 神田 俊二

〒103 東京都中央区日本橋1-21-4 千代田会館5階20号室

☎(03) 3271-6901 FAX. (03) 3271-6920

印刷所=藤本綜合印刷株式会社